

第13回全日本高校模擬国連大会 募集要項

グローバル・クラスルーム日本委員会

1. 大会概要

- 日程 2019年11月16日(土)~17日(日)
- 会場 東京ビックサイト タイム24ビル
- 議題 死刑モラトリアム (Moratorium on the use of the death penalty)
- 定員 80組・160名程度 (二議場同時開催)
- 参加費 一人5,000円 (書類選考を通過した参加者のみ)
- 主催 グローバル・クラスルーム日本委員会、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター
- 後援 外務省、文部科学省、国際連合広報センター
- 協賛 株式会社内田洋行、株式会社エヌエフ回路設計ブロック、学校法人河合塾、キッコーマン株式会社、株式会社公文教育研究会、株式会社講談社、ゴールドマン・サックス、株式会社JTB、学校法人駿河台学園、一般財団法人凸版印刷三幸会、トヨタ自動車株式会社、株式会社ナガセ、株式会社日能研、株式会社日能研関東、株式会社ニチレイ、株式会社日本入試センター、ブリタニカ・ジャパン株式会社、株式会社ベネッセコーポレーション、三菱商事株式会社
- 協力 日本航空株式会社、理想科学工業株式会社、みらいぶ(河合塾)
- 助成 公益財団法人公文国際奨学財団

※優秀賞・地域特別賞を受賞したチームは、高校模擬国連国際大会への参加資格を得ます。
(8組・16名程度、航空費・宿泊費は生徒・引率職員ともに全額支給)

2. 応募資格

- 学校教育法にて規定された高等学校及び中等教育学校に所属し、英語を母語としない高校1年生又は2年生相当の方。
- 翌年5月5日(火)~5月11日(月)にニューヨークで開催予定の高校模擬国連国際大会に参加できる方。
- 翌年4月12日(日)に東京で開催予定のInformation Session、翌年6月21日(日)に東京で開催予定の報告会の両方に参加できる方。
- これまでの本大会において、最優秀賞、優秀賞もしくは地域特別賞(審査員特別賞)を受賞した経験がない方。
- 生徒2名及び引率職員1名の3名1組で申込み下さい。また申込みできるのは1校につき2組までとさせていただきます。なお、1校より2組申込み際には、引率職員は同一の方でも構いません。

※応募資格は、全て必須項目です。

※なお、本大会で最優秀賞、優秀賞もしくは地域特別賞を受賞し、正当な理由なく高校模擬国連国際大会の派遣、Information Session および報告会への参加を辞退した学校に対しては、翌年度の全日本高校模擬国連大会の参加を認めない場合があります。

3. 応募方法

期間：9月1日(日)から9月6日(金)17時まで

※Web上の応募フォームを通じての応募を予定しております。

詳細に関しては後日、本委員会ウェブサイトにてお知らせいたします。

4. 書類選考について

応募チームが定員を上回った場合、書類選考を行います。

問題は別紙「第13回全日本高校模擬国連大会 書類選考課題」をご参照ください。

選考結果の通知は10月1日(火)以降を予定しております。

詳細に関しては後日、本委員会ウェブサイトにてお知らせいたします。

5. お問い合わせ先

何かご不明な点がございましたら、contact[at]jcgc-mun.org または <http://jcgc-mun.org/お問い合わせ/> までご連絡ください。([at]は@に変更してください。) その際は、お名前とご所属、返信を希望されるメールアドレスをご併記ください。